

里親支援機関

- 長崎県里親育成センターすくすく
TEL:0957-53-7343 (大村市)
- 児童養護施設 光と緑の園 向陽寮
TEL:0957-53-7415 (大村市)
- 児童養護施設 明星園
TEL:095-878-4953 (長崎市)
- 児童養護施設 若竹の家
TEL:0956-46-0500 (佐世保市)
- 児童養護施設 太陽寮
TEL:0957-62-2054 (島原市)
- 児童養護施設 奥浦慈恵院
TEL:0959-73-0055 (五島市)
- 児童養護施設 希望の灯学園
TEL:0959-42-0204 (新上五島町)
- 県央児童家庭支援センター (ラポール)
TEL:0957-55-9431 (大村市)
- みなみやまてこども家庭支援センターびいどろ
TEL:095-893-5231 (長崎市)
- 児童家庭支援センターひだまり
TEL:0957-61-0502 (島原市)
- 光と緑の園 乳児院
TEL:0957-53-7418 (大村市)
- 児童養護施設 マリア園
TEL:095-822-1583 (長崎市)
- 児童養護施設 浦上養育院
TEL:095-844-4055 (長崎市)
- 児童養護施設 清風園
TEL:0956-31-6980 (佐世保市)
- 児童養護施設 大村子供の家
TEL:0957-55-8319 (大村市)
- 児童養護施設 聖母の騎士園
TEL:0957-34-2152 (諫早市)
- 長崎県里親会
TEL:095-844-2056

長崎県の児童相談所

- 長崎こども・女性・障害者支援センター
〒852-8114 長崎市橋口町 10-22
TEL : 095-844-6166
- 佐世保こども・女性・障害者支援センター
〒857-0034 佐世保市万徳町 10-3
TEL : 0956-24-5080

長崎県里親会とは？

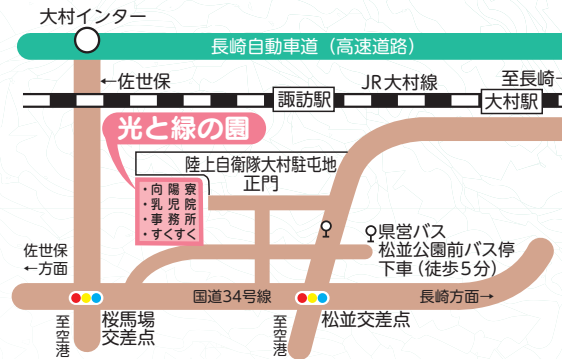
研修会やサロン、キャンプなど、悩みや喜びを語り合ったり、先輩里親からのアドバイスを受けたりする交流の場になっています。
里親会に入会すると、里親が事故にあったり、事故を起こして賠償責任が生じたときに対応できるように里親賠償責任保険に加入することができます。(保険料は長崎県が負担)

長崎県里親会 事務局：長崎県社会福祉協議会 施設団体課

〒852-8555 長崎市茂里町 3-24 TEL : 095-844-2056



お問い合わせ



長崎県里親
育成センター

すくすく

長崎県委託事業

〒856-0813 長崎県大村市西大村本町 127-3

☎ 0957-53-7343

直通専用電話

☎ 0957-53-7423

✉ sukusuku@hikaritomidori.jp

QRコードは
こちら▼



里親制度は、健やかな育ちの場を求める
「子どものため」の制度です。

里親に
ないませんか？



長崎の子どもたちに
「あたたかい家庭」を

さまざまな事情で親と暮らせない子どもたちを
家族の一員として迎え、育てる「里親」を長崎県は
募集しています。子どもが家庭で育つ機会を
一緒につくりませんか？



長崎県里親
育成センター

すくすく

長崎県委託事業

1. 里親の種類

里親には以下の種類があります。

養育家庭 (養育里親)

家族と暮らせない子どもをふたたび家族と暮らせる様になるまで、または、自立して生活できるようになるまで一定期間、自分の家庭に迎え入れて養育する里親です。

養子縁組 里親

養子縁組によって子どもの養親になることを希望する里親です。

専門養育家庭 (専門里親)

養育里親のうち、虐待や非行、障害などの理由により専門的な援助を必要とする子どもを養育する里親です。

親族里親

実親が死亡、行方不明などにより養育できない場合に、祖父母などの親族が子どもを養育する里親です。

2. 里親になるには？

里親になるのに特別な資格は必要ありません。ただし、次の要件を満たしていなければなりません。

さまざまな事情により、家庭で暮らすことができない子どもの養育についての理解と熱意、子どもに対する豊かな愛情を有していること。

経済的に困窮していないこと。
(親族里親を除く)

長崎県が行う里親研修を修了していること。
(親族里親を除く)

里親本人またはその同居人が欠格事由※に該当していないこと。
※欠格事由…児童虐待を行なった者等

3. 里親になるまでの流れ

相談



①
すくすくで、里親制度について詳しくご説明いたします。

研修



②
所定の基礎研修・登録前研修(講義・実習)を修了することが必要です。

家庭訪問 調査



③
すくすく及び児童相談所職員が調査に伺います。

審査 認定・登録



④
長崎県福祉保健審議会の審査を受けます。

更新



⑤
養育家庭(養育里親)・養子縁組里親は5年ごと、専門養育家庭(専門里親)は2年ごとに更新研修を受講していただきます。

4. もっと知りたい Q&A

Q | 実子がいても里親になれますか？

A | よく話し合って家族の理解が得られれば大丈夫です。



Q | 子どもは突然、家に来るのですか？

A | まずは、児童相談所から子どもの大まかなプロフィールが伝えられ、受け入れが可能かどうか打診されます。受け入れが可能となれば、具体的な説明、子どもとの面会、外出、外泊等のステップを経て正式に委託されます。

Q | どのくらいの収入が必要ですか？

A | 収入についての基準はありません。経済的に生活が安定していて維持できることが要件です。



Q | 里親への支援はありますか？

A | 生活費、医療費、学校教育費、委託手当(養子縁組里親・親族里親を除く)などの支給があります。子どもを迎える前の不安や養育中の悩みなどは、各支援センターや担当の里親支援専門相談員、各里親支援機関の職員が対応いたします。